

# Web Fairy Paradise

## 第2号

( 2008/8/30 改訂版)

### 今月のフェアリー詰将棋

- ・ 第1回WFPフェアリー作品展
- ・ 推理将棋14回出題
- ・ JUKE BOX #1
- ・ OFM第138回出題
- ・ Messignyばか詰宿題

### 結果発表

- ・ 九州G作品展 #16
- ・ カピタン展示室 No.20.21
- ・ 第137回 OFM 出題
- ・ 推理将棋13回出題

### 読み物

- ・ 受先協力自玉詰双裸玉 調査結果報告 1
- ・ Messignyばか詰入門 2

**2008/8**

## はじめに

---

オリンピック見てますか？

バドミントン歴33年の私は、テレビの前でオグシオやスエマエコンビのプレーに一喜一憂しておりました。末綱・前田組の4位は大健闘でしたね。ただ上との差はかなりあったというのが実感です。たとえば私がスエマエと対戦したら5点位しか取れないと思います。歳が違うので体力が持たないです。はい。

先月、Web Fairy Paradise第1号を発刊しました次の日、詰将棋全国大会に参加してきました。本誌でお世話になっているTETSUさんや酒井博久さん、竹野龍騎さんにもお会いしました。しかし一人一言でWFPの宣伝を忘れてしまうという失態。残念です。

またWFPの話をしてくれたのは、natsuoさんなど僅かな方のみ。発刊が前日だったとは言えまだまだだなあと感じた次第です。

また詰パラの水の上さんには発刊の旨を報告して「パラダイス」の名称を使用したこともご了承を頂きました。WFPって何？って顔されてましたが・・・。いずれ読者サロンにでも宣伝を載せようかなと思っています。

今号より常設展の展示が始まります。担当を引き受けてくれたのは紅月花煉さん。フェアリー詰将棋・推理将棋を始め普通詰将棋まで担当可能な実力者です。私も一安心です。とりあえずはペンネームでの登場ですが、すぐに分かるのではないかと思います。「第1回WFPフェアリー作品展」と銘打ってスタートです。投稿応募期間がわずか10日間くらいでしたがフェアリー作品5作とPG&推理将棋が3作と多くの作品が集まったようで嬉しい限り。

解答・短評・投稿で盛り上げて欲しいと思います。

今月の読み物は、神無七郎さんの「受先協力自玉詰双裸玉 調査結果報告」です。作家のみならず解答者の皆さんも必読の報告の第1弾です。しばらく連載となりますので注目下さい。

## 【募集】

### 作品

フェアリー作品、PG、推理将棋はそれぞれのHP（投稿先）へ投稿下さい。

### 読み物

フェアリー詰将棋に関するものに限らず日常のことも研究物でも4コマ漫画からパロディ、イラスト、マイベスト10、自己紹介、何でもOKです。ページが埋まれば私は嬉しい？読者サロンのような感じで送っていただければと思います。

### 感想

第2号の感想、今後の要望、ご意見等なんでも結構です。是非メールにて私まで

皆様の反応が私の意欲に成りますので是非ご協力をお願いします。

読み物、感想の投稿はこちらまで

たくぼん：[takuji@dokidoki.ne.jp](mailto:takuji@dokidoki.ne.jp)

---

### 協力いただいている方々のHPアドレス

\* ご協力感謝します

#### 妖精都市

<http://www.geocities.jp/cavesfairy/>

#### 詰将棋メモ

<http://toybox.tea-nifty.com/>

#### 詰将棋おもちゃ箱

<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/>

#### Onsite Fairy Mate

<http://www.abz.jp/~k7ro/>

# 第 1 回 WFP フェアリー 作品展 担当 紅月花煉

フェアリー作品展の担当をさせていただきます  
紅月です。今後宜しくお願いします  
作品投稿及び解答は

webfairyparadise\_you@yahoo.co.jp  
をお願いします。

## 【 作品投稿要項 】

- 1) 作品投稿は随時受け付けています
- 2) ルールは不問です。フェアリー系ルールならばかしこでも可です (安南詰 etc)
- 3) FM 等で検討済みの場合はその旨を付記して下さい
- 4) FM 等で検討出来ない場合は検討の手伝いをします

## 【 解答要項 】

解答締切：平成 20 年 9 月 15 日

本作品展は、正式発表とし TOP IX の対象となります。また解答のコメントは結果発表にて掲載いたしますのでご了承下さい。

## ルール説明

### 【 協力詰 】

先後協力して最短手数で受方玉を詰める

### 【 アンチキルケ 】

1. 駒取りを行った場合、駒取りをした駒は最も近い初形位置に戻る
2. 5筋の金銀桂香は取った側が戻る位置を選択できるが、片方のみ戻れる場合はそちらに強制的に戻る
3. 成駒は成ったまま戻る
4. 初形位置に戻れない駒は戻らない
5. 駒取り発生時、駒が戻るまでを一手とする
6. 詰みの概念はフェアリーに準ずる

### 【 最悪詰 】

攻方はなるべく相手玉が詰まないように王手し、受方はなるべく早く自玉が詰むように応じる。千日手は許容するものとする

### 【 Messigny 】

1. 上にある双方の同種の駒は 1 手でその位置を交換できる
2. 交換できる駒には玉を含む。また成駒は別種の駒として区別する
3. 交換するときには駒を裏返さない
4. 行き所のない駒や、二歩が発生するような交換は禁ずる

## 【 Proof Game 】

指し始めの局面からある局面に至る、与えられた条件を満たす手順を求める

### 【 一言二言…三言 】

第 1 回は時間が少ないので自作自演展になるかもと戦々恐々としていましたが 5 名の方に投稿を頂きました。有難うございます。

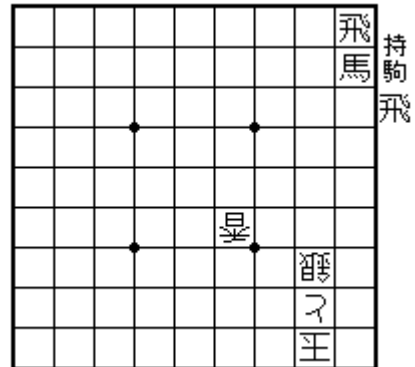
出題方針は、「完全ならば、即月全採用」ですが、フェアリーランドや他のネット上の作品展の様子を見ながら作品量をこちらで微調整させて頂く事があります。その場合は、採用が一月遅れる可能性があります但し御了承下さい。

第 1 回作品展ですが、全体的に易しいですので解答を宜しくお願いします。

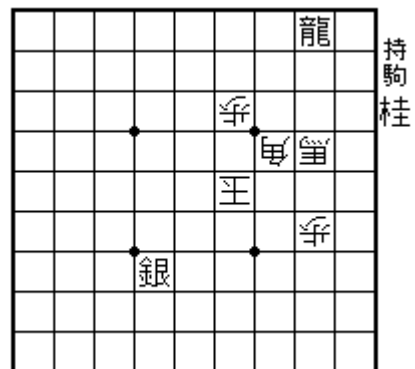
なお、フェアリー第 1～3 番はコンピュータによる検討が終了しています。

## 【 フェアリー作品 】

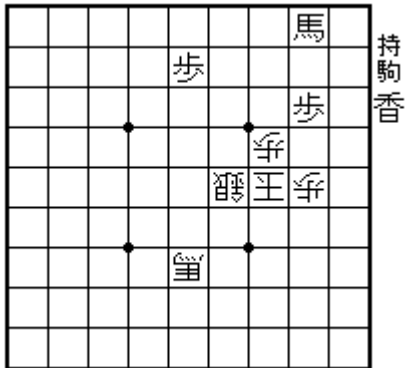
### 第 1 番 董川ぬぬぬ氏作 協力詰 5 手



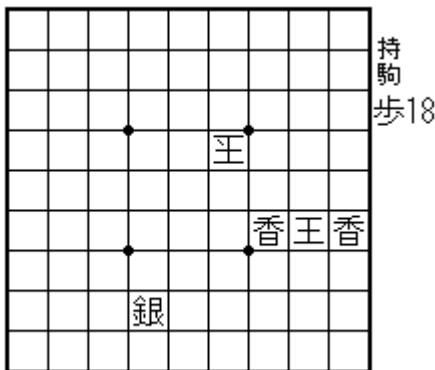
### 第 2 番 シン氏作 アンチキルケ協力詰 6 手



第3番 シン氏作 アンチキルケ協力詰7手

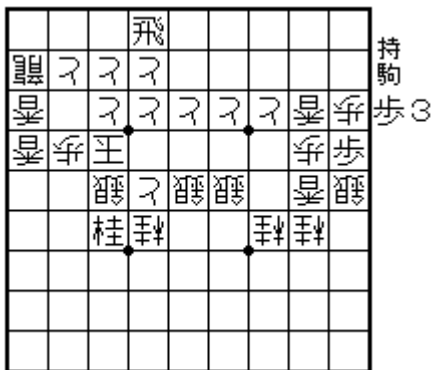


第4番 神無七郎氏作 最悪詰40手



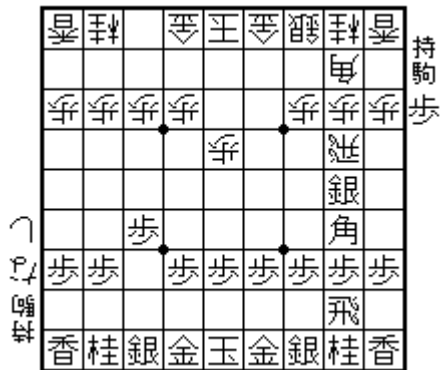
(注) 2008/8/30 図面修正 (68 金→銀)

第5番 洞江元太氏作 Messigny 協力詰75手

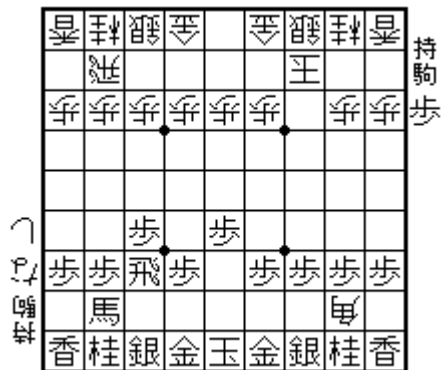


【PG・推理将棋】

第1番 竹野龍騎氏作 Proof Game 10手



第2番 橋圭伍氏作 Proof Game 13手



第3番 橋圭伍氏作 題名「ループ」

ひより「遂に世紀の一戦、泉先輩対鏡先輩っすね。楽しみっす！」  
 みゆき「そうですね」  
 ひより「16歩、84歩で開始かあ……あつ、電話が」  
 ～数分後～  
 ひより「原稿の催促っす。でも、今は将棋っす。良かった、まだ進んでなかったすね」  
 みゆき「15,16手目に16歩84歩と指して、先手が17手目を考えている所ですね」  
 ひより「ええ！！一体、何が??」  
 みゆき「1回だけ動いた直後の駒を取ったようでしたね」  
 ひより「だから、一体、何が～??」  
 注) 打った駒は動いた駒に含みません

# 詰将棋メモ

## 推理将棋第14回出題

将棋についての会話をヒントに将棋の指し手を復元するパズル、推理将棋の第14回出題です。はじめての方は

どんな将棋だったの？ - 推理将棋入門

([http://toybox.tea-nifty.com/memo/2007/05/post\\_53f2.html](http://toybox.tea-nifty.com/memo/2007/05/post_53f2.html)) をごらんください。

解答、感想はメールで2008年8月20日までにTETSUまで(omochabako@nifty.com)メールの題名は「推理将棋第14回解答」でお願いします。

全解答者から抽選で1名に賞品リスト

(<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/tenji/shohin.htm>) からどれでも一つご希望のものをプレゼント！

### 推理将棋第14回出題

担当 タラパパ

ミニベロさんから担当をバトンタッチしました。よろしく申し上げます。初回は2条件で揃えた3題です。上級はやや難問かも。

#### 14-1 初級 まさ作 外から順番 9手

8手問題より易しく解ける9手

#### 14-2 中級 ミニベロ作 玉に取られる駒はない 8手

他の駒でなら取ることができたのかも

#### 14-3 上級 花井秀隆作 玉頭の角 10手

初登場とは思えない、まささんばりの条件設定！

#### 14-1 初級 まさ作 外から順番 9手

「この前たった9手で詰まして勝ったよ。」  
「それはすごい。どんな将棋だったの？」  
「僕は普通に初手76歩と突いたんだけど、相手の着手は9筋・8筋・7筋・6筋と外側の筋から順番に指してきたよ。」

- ・ 9手で詰み

- ・ 初手は76歩
- ・ 後手は9筋・8筋・7筋・6筋の順に着手した。

8手が中級で9手が初級なのは、意味のある手が限られるからです。名推理を期待。

#### 14-2 中級 ミニベロ作 玉に取られる駒はない 8手

「8手で詰まされちゃった」  
「才能ないね。見ててイライラしちゃった」  
「相手の駒を玉で取れるチャンスはなかったね」  
「そんなこと言ってるから大駒の空成りで詰まされちゃうんだよ」

- ・ 8手で詰み
- ・ 玉で敵駒を取れるチャンスはなかった
- ・ とどめは大駒の空成り

さて、どんな将棋だったのでしょうか？ 推理してくださいね。

#### 14-3 上級 花井秀隆作 玉頭の角 10手

「さっきの隣の将棋は角が目立っていたね」  
「誰だってそう思うよ。なんてたって玉頭の角っていう手が3回も飛び出したんだからね」  
「でも、10手で終わるなんて意外だったな」  
「初手の玉移動があんまりよくなかったかもしれないね」

- ・ 10手で詰み
- ・ 初手は玉の着手
- ・ 玉頭の角という手が3回

玉頭に角が「打つ」「動く」着手が3回。指し終えて玉の頭に馬がいる着手(59玉に58角成など)は「玉頭の角」とはしません。

玉頭の角が3回も指せるって、どう解決しましょう？ 推理してくださいね。

☆締切まで期間が短いですが解答よろしく申し上げます。

2008 年 8 月 1 日出題 担当 神無太郎

JUKE BOX で作品展募集して約 2 ヶ月が過ぎましたが、まだどなたからも投稿がありません。という訳で、言いだしっぺの私の変態的作品展です。トップバッターとしてはあまり相応しくないかもしれませんが、覆面ルール 3 題。

ルール説明：

【覆面】手順が合法であるということを根拠に、駒を（部分的）に特定し、それによって目的達成を証明する。

覆面駒表記：▲：攻方の覆面駒、▽：受方の覆面駒、□：攻方か受方かも判っていない覆面駒。

手順表示上の注意事項：成を記述して生駒が成ったことは主張できますが、生は記述できません。

解答宛先：神無太郎 (sgr03057@nifty.com)

解答締切：2008 年 8 月 28 日

結果発表：2008 年 9 月 1 日

【例題】

2002 年 9 月 詰パラ 558 号 神無太郎

覆面ばか詰 3手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
		□	□		□	□			五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

45□→43成、

65□→54 (=玉、43▲=杏、35▲=龍・

飛)、

53□成 (=馬) まで 3手

初手で次のことが判ります。

45 □=攻方飛・香

35 □=受方玉、65 □=攻方龍・飛 または  
た 35 □=攻方龍・飛、65 □=受方玉

2 手目で上記手順の括弧内と判明。

最終手（詰上り）で 35 は龍か飛か判っていませんが、すべての駒を決定することが目的ではないので、特に問題ありません。

下記は覆面を剥いだ図の一例。

ばか詰 3手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
			角王			香龍			五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

43 香成 54 玉 53 角成 まで 3手

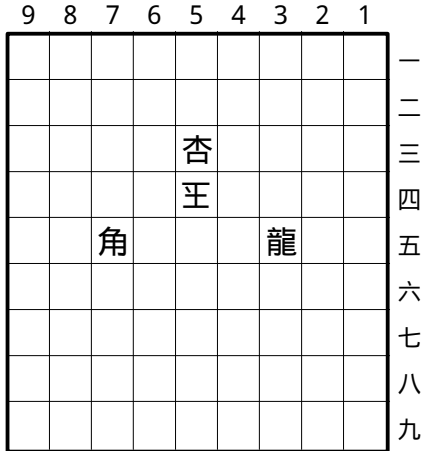
【詰上図】

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
					馬杏				三
					王				四
							龍		五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

なお、この図の場合下記が成立しますが、この手順では 35 が龍であることも 75 が角であることも証明できていませんので、詰んでいるとは言えません。

43 香成 54 玉 53 杏 まで 3手

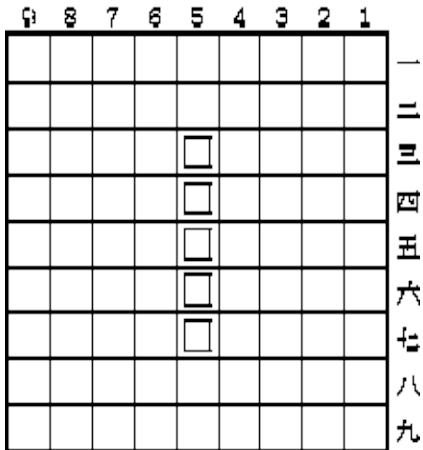


持駒 なし

【 問 題 】

第 1 番

覆面ばか詰 3手

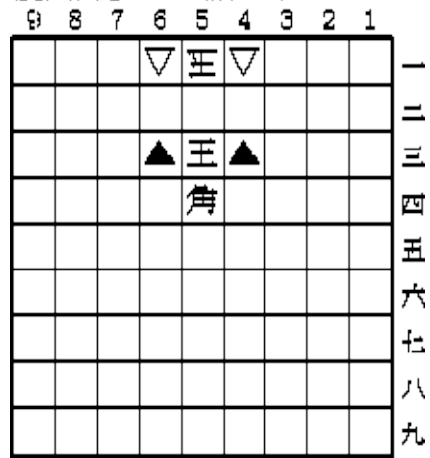


持駒 なし

・□が覆面駒です。初形では攻方なのか受方なのかも判っていません。

第 2 番

覆面打歩ばか詰 2手

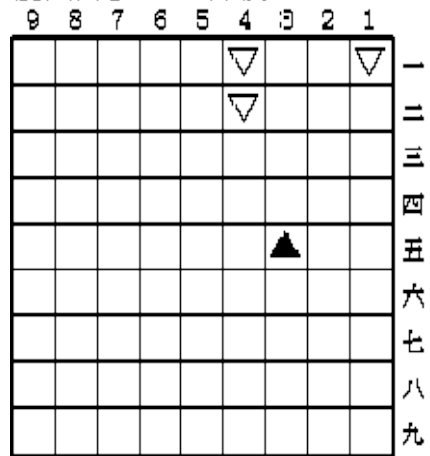


持駒 ▲

- ・▲が攻方の覆面駒、▽が受方の覆面駒です。
- ・受方の持駒には覆面駒はありません。

第 3 番

覆面打歩ばか自殺ステイルメイト 8手



持駒 ▲3

- ・▲が攻方の覆面駒、▽が受方の覆面駒です。
- ・受方の持駒は全て覆面駒です。
- ・打歩以外でステイルメイトにするのは禁手です。打歩以外で詰めるのも禁手とします。
- ・通常の覆面ルールでは生という手順表記はできませんが、この問題に関しては、これに加えて成という手順表記もできないことにします。

## Onsite Fairy Mate 第 138 回出題

開催日 : 2008 年 8 月 10 日 (日)  
 解答締切 : 2008 年 8 月 30 日 (土)  
 解答発表 : 2008 年 8 月 31 日 (日)

神無七郎作 PWC 協力千日手 84手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							♁	♁	♁
				王		と		王	
							♁	♁	♁

持駒 なし

【ルール説明】

協力千日手 (＝ばか千日手)

先後協力して最短手数で初形の局面に戻す。

PWC

取られた駒は取った駒が元あった場所に復元する。ただし二歩や行き所のない駒は復元せず、取った方の持ち駒となる。

本作の解答を E-mail で管理人 (janacek789@ybb.ne.jp) まで送ってください。

【本サイトへのメールについて】

解答や感想など、本サイトにメールを送っていただくときに、メールの件名に次の単語のうち一つ以上を入れるようにしてください。

「OFM」(小文字でも可)、「解答」、「感想」これらの単語を件名に含むメールが迷惑メール扱いされないよう設定しました。

確実にメールが届くよう、ご協力をお願いします。

【コメント】

先日、首猛夫(本名:谷幹)氏の訃報が飛び込んできました。このところ、私が若い頃に活躍をされ、直接的または間接的に大きな影響を受けた方々の訃報が相次ぎ、少し憂鬱な気持ち

になっています。

首猛夫氏の代表的な活動と言えば、やはり1980年代の「般若一族の叛乱」だと思いません。当時、詰将棋界は条件作の高度化や、長編趣向作の大型化に見られるように、創作技術が大きく発展し、新人作家も続々と出現した興隆の時代でした。反面、有力な新技法が開発されると、その技法に皆が飛びつき、オリジナリティの乏しい作が大量に作られたり、優先権を巡って醜い争いが起こったりするような弊害もありました。そうした中、敢えて古典詰将棋的な重厚な構想作を現代に甦らせ、作者と解答者の対決を前面に押し出した反骨精神旺盛な企画が「般若一族の叛乱」でした。その頃の私は(今もあまり変わりませんが)解図力が乏しく、解答を出せたのは最後の1回だけでしたが、この企画とその思想から受けた衝撃はとても大きなものでした。結局、自分が同じ思想で詰将棋を作ったり、彼らの求めた道を追い掛けたりすることはなかったのですが、自分はどんな詰将棋を作るべきか、どんな道を求めれば良いのかということ深く考えるきっかけになったことは間違いありません。私が今「神無一族」——これ自体に深い意味はなく、単なるパロディだったはずのもの——に属し、今でもその名前で活動しているのは、本家本元の「般若一族」に申し訳ないような気がしますが、せめて本家の名を汚さぬよう、真摯に詰将棋に向かう姿勢は忘れないようにしたいと思います。

ただ「般若一族」の名やその活動から受けるある種の厳めしさ、あるいは取っ付き難さに反し、個人としての首猛夫氏はとても気さくで親しみ易い印象を受ける方でした。全国大会などでも、どちらかと言えば非社会的で自分の殻に閉じこもりがちな詰棋人たちに、自分から積極的に声を掛け、溶け込む努力を惜しまなかったように見えます。年齢的にも私より少し上なだけですし、大道棋や大学院の担当も務め、もし病魔に冒されなければ詰将棋界に貢献する多くの活動を続けていたに違いありません。謹んで首猛夫氏のご冥福をお祈り致します。

さて、今回の出題は狭い空間内での入れ替えパズルです。以前3×3のミニ盤で同じような設定の作品を出題しましたが、今回は3×3の枠外に少し配置が必要になったので、通常の盤で出題しています。二歩や逆王手に気をつけながら解いてください。



# Fairy of the Forest #16 結果発表

- 2008年05月05日：課題発表：初形で玉or王が5筋（協力詰）
- 2008年06月28日：投稿締切
- 2008年07月01日：出題
- 2008年07月28日：解答締切
- 2008年08月01日：結果発表
- 結果発表

詰将棋全国大会後、少し体調を崩してしまったうえ（連夜の飲酒が原因？）、生業の多忙も重なり、本稿作成が大幅に遅れてしまいました。まずはお詫びします。全国大会については、案ずるより産むが易しで、大過なく終えられました。たくぼんさんに会えたのは嬉しかったです。閑話休題。今回の課題は「初形5筋玉（王）」でした。この玉位置は、左右対称の手順を予期させるのですが、果たしてどんな作品が集まったのでしょうか。順次、見ていきたいと思えます。さて、今回の解答者は6名（うち全題正解者4名）。初解答の方が1名おられますが、これも全国大会効果でしょうか？

竹野龍騎—全国大会では大変お世話になりました。詰工房で解いてみましたので、解答送信します。

【今回の解答者】

（敬称略、到着順、○は全題正解者）

- たくぼん、○神無七郎、○隅の老人B、
- 竹野龍騎、赤土陽一、小峰耕希

酒井博久

■ 16-01 たくぼん 協力詰5手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一										
二										
三										
四										
五				王	王		王			
六						飛				
七					角	角				
八					香					
九										

持駒 なし

56 飛 64 玉 75 角 同飛 53 飛成 まで5手

たくぼん—今回こそ本当の客寄せです。詰上りは見えやすいでしょう。

隅の老人B—鮮やかな幕切れ、客寄せに最適。

竹野—最後に読んだ初手が作意でした。香筋を遮るようで指し難い。解けた瞬間は気持ちよかったが、客寄せとしては難しすぎる。

☆詰上りが見えるかどうか勝負でしょうが、この初手は心理的に指しづらいですね。

七郎—遮蔽物を減らしたい形から、遮蔽物を増やすような初手。巧い作りです。

赤土—最初見たときは透かし詰め（45 飛 54 玉 43 飛成 55 玉 75 角まで）かと思ってしまう、その図から離れるのに時間がかかってしまいました。47の角が王手をかけるには動きにくいので、遠く利かせるとは思っていましたが、やはり、足の長さが際立ちますね。

☆角の利きを生かした詰上りは作者の得意パターンですが、それを見えにくくする点に演出のうまさを感じます。

小峰—ロケット作って…（初手）→点火！（3手目）→発射！！（5手目）

☆そう言えば、詰上りには打ち上げ花火のような爽快感がありますね。

■ 16-02 たくぼん 協力詰7手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一										
二										
三							星			
四							飛			
五					王	王				
六										
七										
八					王					
九										

持駒 銀

35 飛 45 香 64 銀 44 玉 33 飛成 54 玉  
53 龍 まで 7手

たくぼんー軽い移動合をやってみたかった。

☆と、軽くおっしゃっていますが、頭2手をこの軽い形で実現するのは大変だったと推察されます。

隅の老人Bー移動合で壁作り。信じられない、これが詰む。

竹野ー飛車を成って詰み形を探す方針で、なんとか解けました。

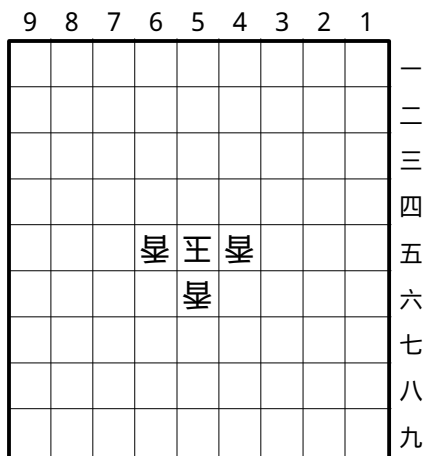
七郎ー本当は初手を不成にしたかったのでは？この形で余詰を防ぐのは至難の技ですが。

☆ 34 飛は 33 に置きたかったでしょうね。そうすれば、33 飛成にスイッチバック的味が生じますし。でも、そのために駒を増やすのは、かえって減点ですね。作者はあくまで「軽く」表現したかったのでしょうか。

☆無解だった小峰さんからの追加感想を紹介します。

小峰ー香を移動合して龍を回り込むとは予想外。今回一の仕上がりでは？

■ 16-03 神無七郎 協力詰 8手



持駒 桂4

57 香生 47 桂 66 玉 58 桂 67 玉 59 桂  
56 玉 48 桂 まで 8手

七郎ー最近は時間もネタも不足気味。「参加することに意義がある」ということでお許しを。

隅の老人Bー左右同型、中央に手あり。でも2手目は違った。偶数詰の初手は、あれやこれやで難儀する。

☆今回唯一の偶数手(受先)詰。唯一の左右対称形でもありました。詰上りも四桂詰で、様式美を感じます。

竹野ー四桂詰の形を探す。初手香生と決め打ったら偶然解けました。

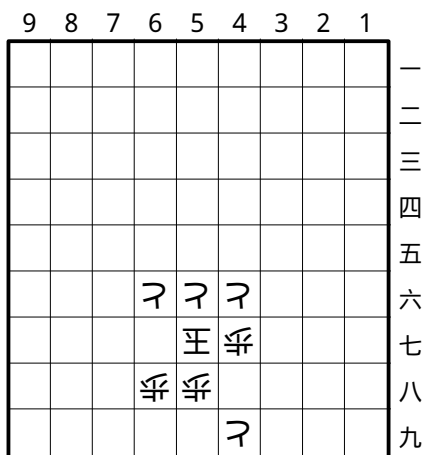
赤土ー最初は桂が売り切れなので、角を使って壁を作るのかと思っていました。六手目の桂を影でつなぐのがいい感触ですね。

たくぼんー桂4枚で詰み形を見つければ簡単にはず。ですがなかなか思い当たらず。継ぎ桂の形があるはずという考え方でやっとたどり着きました。短くても七郎作は難しい。

小峰ーちょっと気の利いた初手。

☆軽作のようでも、ちょっとした考え所があるのは流石です。

■ 16-04 神無太郎 協力詰 19手



持駒 桂2歩

69 桂 67 玉 59 桂 76 玉 77 歩 65 玉  
57 桂 55 玉 47 桂 54 玉 55 歩 53 玉  
45 桂 43 玉 33 桂成 44 玉 34 圭 45 玉  
35 圭 まで 19手

隅の老人B一桂をどんでん跳ねました。詰んだぞ、手数は21手。何処で間違えた？これから先が長かった。

赤土一前半はすらすら進んだのですが、詰み上がりが見えずに少考。六段目の壁を使うならと考えて、正しい手順にたどり着きました。

竹野一1枚成るのは必須だと分かる。成る駒を、打った77歩、取った47歩、桂、の順に考えなんとか作意に辿り着いたようです。

☆理屈っぽい解き方ですね。詰工房は「推理将棋」ブームという話もうなづけます。

たくぼん一序は王手が限られているし、成駒を35に引いて詰ますのも分かる。単純な作品のはずが、玉のノンストップの動きを見てみると、見事な作品と感じてしまう。う〜ん。

小峰一この程度の仕掛けで3回跳ねればまあまあ？

☆だと、思うのですが・・・。

七郎一形が広がるのを嫌ったのだと思いますが、「ええ〜、もう終わり？ もう一回くらい跳ねさせてよ。」という桂の声が聞こえたような気がします。

☆この作者には、やはり一段上を期待してしまいますね。

■ 16-05 たくぼん 協力詰 29手

										王	一
											二
						香	王				三
					香					馬	四
											五
											六
											七
				王							八
				王	香					王	九

持駒 なし

15馬 49玉 16馬 39玉 17馬 38玉  
 16馬 37玉 15馬 36玉 14馬 35玉  
 13馬 25玉 14馬 16玉 25馬 17玉  
 35馬 16玉 34馬 17玉 44馬 35香  
 同馬 16玉 17歩 15玉 16香  
 まで 29手詰

たくぼん一軽いくるくる級。萩絵クラスまでは私には無理でした。

☆攻方王が大駒でピンされている構図は萩絵流。大掛かりにしないのは、たくぼん流？

隅の老人B一馬と王の鬼ごっこ。最後によく44歩を取った。手数以内で詰めるのは、難しいや。

竹野一攻方玉へのピンをはずす方針で20手返はすぐに辿り着いたが、そこから大苦戦でした。香中合には参った。

☆受方玉を1筋に移動させるのは見当が付きませんが、歩と香を入手しての収束はやや意外？

七郎一昔、横型で作っていた筋を縦型にしたのでしょうか？ 課題が無ければもう少し逆算したい形ですし、33歩は不要ですね。

☆不要駒があったとは！ 作者には大きな仕掛けでの改良図を期待したいところです。

なお、本作にも小峰さんの追加感想が来ていますので、紹介します。

小峰一最初の10手くらいは絶連なんですけど、何故か収束が見えず。

【総評など】

たくぼん一さして難しくない課題に思えたが、集まった作品が私の3題含めて5題とは寂しいですね。まあ地道にコツコツ続ければいいこともあるでしょう。

☆そう信じて続けるしかないですね。でも、そのうちWFPに移転するかも知れません。その際はよろしく。

七郎一出題数の少ないのは淋しいですが、個人

的には助かりました。

☆うーむ・・・（微苦笑）。

隅の老人B—この暑さにも負けずに、頑張ったぞ。全問正解だと、嬉しいな。作者の皆様、猛暑お見舞い申し上げます。最近、なぜか解答者の少なくなったような気がします。作者連に負けないように解答陣も頑張ろう。

☆解答者減は感じていました。竹野さん等に期待したいところです。

竹野—詰工房烏合の衆（全員バカ詰初心者）で突っつき回し、3人寄ればなんとやらでなんとか解けたようです。楽しかったのですが、初心者には少し難しすぎるようです。

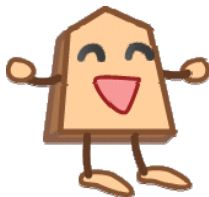
☆楽しんでもらえて何よりです。これからもよろしくお願いします。

赤土—前期試験が終わったばかりで、全部は解けませんでした。とりあえず、過半数は解けたので一応満足です。

小峰—課題だけ提起して創作はサボり、ついでに解図も今朝までサボってました…。（←冒頭から懺悔）

ってか最近指将棋に時間費やし過ぎですね。そのせいで、よくやっくんに教えて貰えるようになりましたが（笑）でも何とか過半数解けましたので解答送ります m(\_ \_)m

☆お二人とも無解は同じ2題でした。



# 詰将棋おもちゃ箱

## 7月のカピタン展示室 解答発表

### カピタン展示室 No.20

初入選 シン アンチキルケ協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
							覬		四
		龍	罌	王					五
									六
									七
									八
									九

持駒 桂

※ 55 龍は王手ではありません  
( 28 龍に戻るの)

アンチキルケとは 「(双方共) 駒取りを行った場合、駒取りをした駒は最も近い初期位置に戻る」というルール。協力詰(ばか詰)は 「先手後手協力して、最短手順で後手玉を詰ます」 ルールの詰将棋です。例えば図で55龍と取ると、取った龍は指し将棋の初期位置である28に移動します(成駒は成駒のまま移動)。これを手順では、「55龍/28龍」と表記します。28に移動してしまうので、55龍は王手にならず、失敗です。詳しくはアンチキルケルール

(<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/kapitan/kp047.htm>)をごらんください。

アンチキルケルールはチェスの AntiCirce を将棋に適用したもので、2005年2月に若林さんによって提案されると各氏が創作し始めて、あっという間に流行、現在でも良く創作されるフェアルールになっています。このあたりの経緯に興味のある方はアンチキルケ入門

([http://toybox.tea-nifty.com/memo/2005/09/post\\_ea63.html](http://toybox.tea-nifty.com/memo/2005/09/post_ea63.html)) (詰将棋メモ) をご覧ください。

シンさんは、展示室初登場、たくぼんさんの第11回アンチキルケばか詰作品展でも初登場した新人フェアリー詰将棋作家。いずれもセンスのよい作品で、これからの活躍が楽しみです。

本作は、アンチキルケ協力詰。流行しているルールとはいえ、はじめての人には手を出しにくいルールなので、解答者が何人いるか心配しましたが、8人の方から解答をいただきました。駒数も少なく手も限られているので、みなさんもこの機会にアンチキルケルールを覚えてみてはいかがでしょうか。

普通の協力詰なら55龍でどうやっても詰みそう。アンチキルケでは55龍は王手にならないので、初手は桂打しかありません。

27か47ですが、55馬にも効く47桂が有望そう。

25玉か26玉とすれば、次に**55龍/28龍**が王手になりますね。

そこで27香合、同龍/28龍、16玉、17香まで？ ではどうでしょう。(18香は17合で手数オーバーで失敗)

実はこの形はアンチキルケではまだ詰んでいません。なぜなら、同玉/51玉という逃げ方があるからです。

アンチキルケでは、この**51への移動をどう防ぐか**が一つのポイントです。

55龍/28龍も有望な手ですが、もう一つアンチキルケらしい王手があります。47桂、25玉として、55桂/29桂！55馬が消えたので、75龍で王手。

まだ詰上りが見えてきませんが、

・51を塞ぐ(攻方の駒を利かせる)ことが必要

・51が塞がっていれば、同玉とは取れない

ことを考えると、ピンと来た人もいるかも。

正解は次の通りです。

47 桂、25 玉、**55 桂 /29 桂**、26 玉、**62 角**、**44 龍**、**25 龍** まで7手

62角の限定打で51を塞ぎ、44龍で邪魔な龍をどけて、ヒモなしの25龍で詰上り。密度の高い収束です。

**作者：**

桂での居食いと最終手の浮遊感が狙いです。簡単なので、たくさんの方に楽しんでもらいたいです。

簡潔な初形からアンチキルケらしい手をたっぷり含んだ好作でした。手順はこちら(<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/kapitan/gif/kpt020-0.gif>)でご鑑賞ください。

それでは、みなさんの感想を。 解答到着順です。

**たくぼんさん：**

久しぶりにこのルール解きました(笑)王道とも言える順ですが、これからは大きく期待できる作者と思います。

**神無七郎さん：**

成駒はアンチキルケでは生駒でなくそのまま戻るので、「28飛に戻る」は正確なルール説明ではありませんが、本作ではそれでも解けてしまいますね。

失礼しました。「28龍に戻る」に訂正しました。

**しろねこさん：**

解答を見ると、楽しいです。

**凡骨生さん：**

カピタンは頭の固い爺には無理なのでパスします。

**中澤照夫さん：**

アンチキルケのルールは理解しましたが解けません。

まずは手順を鑑賞すると、感覚が掴めてくるかも。

**吉川慎耶さん：**

3手目 55 龍 /28 龍ばかり考えてしまった。手順だけでなく初形も終形も美しい。

**隅の老人Bさん：**

まずは、桂を打ちましたが・・・。  
小考、解けない。この暑いのに？、明日解こう。  
これで、幾日過ぎたやら。

**S.Kimura さん：**

馬を龍ではなく、桂馬で取るとは思いませんでした。

**諏訪冬葉さん：**

攻め駒補充と退路塞ぎを一気に行う3手目がいい。

-----  
カピタン展示室No. 20 解答：8名  
全員正解

S.Kimura さん 神無七郎さん 吉川慎耶さん  
しろねこさん 隅の老人Bさん  
諏訪冬葉さん たくぼんさん 躑躅さん

**カピタン展示室 No.21**

初入選 荻絵香木 協力詰 29手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					皇				一
					龍	マ	香	銀	二
						皇	馬		三
						銀	香		四
							銀		五
									六
									七
								王	八
					王				九

**持駒 歩**

【作者コメント（出題時）】

狙いは・・・の短手数記録

荻絵香木さんは展示室では初登場ですが、九州G作品展フェアリー別館（現在は妖精都市内のFairy Forest）やたくぼんの解図日記の作品展

などで佳作を連発しているフェアリー詰将棋作家。2005年下半期のFairy TOP IXでは、中編2位、長編1位を受賞、受験のため一時休止していましたが、再開後は Onsite Fairy Mateで解答者1名の難解作「チェイン」を発表するなど、活躍されています。荻絵香木のパズルがらみ！（ブログ版）

(<http://d.hatena.ne.jp/ogiekako/>) を見るとパズリストとしても活躍しているようです（パズル懇話会に参加するとよいかも）。

さて本作、協力詰で29手というとなしそうですが、手が限られているので、案外簡単です。とにかく進めていきましょう。

19歩、17玉、18歩と追っていくだけではすぐ行き詰るので、42龍を活用して局面の変化を図ります。

- 48龍、**38飛不成**、19歩、17玉、
- 47龍、**37桂成**、18歩、16玉、
- 46龍、**36香上**、17歩、15玉、
- 45龍、**25歩上**、16歩、14玉、
- 44龍、**34角上**、15歩、13玉、

打合では行き詰りを打開できないので、移動合で2筋3筋の受方の駒をほぐしていきます。この辺りまで進めると、狙いが見えてきましたね。「これはきっと七種移動合だ！」

43龍に金移動合か銀移動合かちょっと迷うところ。あと7手で詰む形は、と考えると金が正解と分かります。

- 43龍、**23金上**、14歩、22玉、
- 13歩成、11玉、41龍、**21銀引**、
- 12香 まで29手

**作者：**

狙いは、協力詰での（多分）最短手数の七種移動合です。さすがに簡単すぎるかもしれませんが・・・。

九州G作品展フェアリー別館の第5回出題では順列七種合の協力詰（31手）を発表した荻絵香木さん、今度は最短手数の七種移動合。龍と歩のコンビで定期的に7種類の移動合が出現するところ、うまく作るものです。 わずか12

枚の配置からの七種移動合は最少駒数の記録でもあると思います。

それでは、みなさんの感想を。 解答到着順です。

**たくぼんさん：**

7種移動合の最短でしょうか？合駒は1枚も取らないのが凄いですね。

**神無七郎さん：**

そのうちもっと短手数之作が出そうな条件ですが、角道を遮断する23金から、龍をピンしていた香が止めを刺すラストまで、収束手順が結構面白いので、記録が破られても価値がありそうです。

**長谷繁蔵さん：**

初入選作者、次作期待。面白い趣向物でした。順列はムリかな。

**しろねこさん：**

ルールを覚えるのに苦労しました。盤に並べ考えました。実にくまくできています。まだ、よく理解できていません。fmが詰将棋や必至のように問題集として書店で発売されるようになるといいですね。

**名越健将さん：**

もの凄限定のさせかたですね。この上に行く作品はあるのかな？

**中澤照夫さん：**

7種移動合の最短手数か。

**吉川慎耶さん：**

配置が絶妙！自陣と金は気になりません。

**隅の老人Bさん：**

簡単に解けて、「何だ、これは？」  
解答書きで、七種移動合に気付く。  
感度が鈍いね、もうすぐ、72才の誕生日。

**S. Kimuraさん：**

金で合駒する方法が分からなかったのですが、4一香を取ってしまえば良かったんですね。

**諏訪冬葉さん：**

7種移動合ですね。  
22手目は△23金でもいい気がします。

33金だと34角が12に利くので、23金限定です。

-----  
カピタン展示室No. 21 解答：11名  
全員正解

S. Kimuraさん 神無七郎さん 吉川慎耶さん  
しろねこさん 隅の老人Bさん 諏訪冬葉さん  
たくぼんさん 躑躅さん 名越健将さん  
中澤照夫さん 長谷繁蔵さん

### ちょっと～知ってますか？

フェアリー詰将棋同一作検索支援プログラムというのをご存知でしょうか？  
名称を「x4cc」と言います。作者はご存知 神無太郎氏です。

インターネットにアクセス出来る環境で柿木さんの **Kifu for Windows** と組み合わせ使用するものです。過去発表された作品のデータベースを利用し同一作があるかどうかを検索することが出来ます。必要なものは、「x4cc」プログラムと「**Kifu for Windows**」です。  
各々の入手先はこちら↓

#### **x4cc 0.10**

妖精都市

(<http://www.geocities.jp/cavesfairy/>)  
にある同一作検索コンテンツよりプログラムは入手できます。

#### **Kifu for Windows**

柿木の将棋ソフトウェア

([http://homepage2.nifty.com/kakinoki\\_y/](http://homepage2.nifty.com/kakinoki_y/))

いずれ使用の方法などレポートしようと思います。  
たくぼん

# Onsite Fairy Mate 第137回出題解答

開催日 : 2008年7月13日(日)  
 解答締切 : 2008年8月2日(土)  
 解答発表 : 2008年8月3日(日)

神無七郎作 協力詰59手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
								皇	三
								飛	四
			王	歩	歩			王	五
				歩	歩	歩	歩	香	六
									七
									八
									九

持駒 桂歩16

## 【ルール説明】

協力詰 (=ばか詰)

先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。

## 【手順】

66歩 同玉 67歩 同玉 68歩 同玉  
 69歩 77玉 78歩 76玉 68桂 同桂成  
 77歩 67玉 68歩 66玉 67歩 55玉  
 56歩 同玉 57歩 同玉 58歩 同玉  
 59歩 67玉 68歩 66玉 58桂 同桂成  
 67歩 57玉 58歩 56玉 57歩 45玉  
 46歩 同玉 47歩 同玉 48歩 37玉  
 38歩 27玉 28歩 同桂成 39桂 36玉  
 37歩 35玉 36歩 同全 47桂 同全  
 36歩 46玉 47歩 55玉 56銀 まで 59手

## 最終図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
								皇	三
								飛	四
				王				王	五
				銀		歩		香	六
		歩	歩	歩	歩				七
							手		八
									九

持駒 なし

## 【解説】

歩で橋頭堡を築き、その歩頭に桂を打って桂で取らせることにより、桂をはがしていく趣向作——とは言ってもサイクル数は最小限の2回しかありません。当初は普通に3サイクルを行っていたのですが、各サイクルで大量の歩を消費するので、駒不足で収束が淡白になってしまいました。そこで一工夫したのが本図の収束。最後の桂ははがさずに、邪魔にならない場所にどいて貰うのです。

最後の桂をはがさないため、趣向としてはちょっと物足りないのですが、収束で桂の代わりに成銀をはがせたので、それなりに満足はしています。序で成桂をはがすような手順を入れれば、もう少し手順全体のバランスが良くなりそうですが、巧い手順が思いつきませんでした。

【正解者及びコメント】 (正解6名、感想2名:到着順)

## たくぼんさん

調子に乗って3枚目の桂を取りに行くとうまくいかない。成銀を取る手段がなかなか見えにくい順でした。(大半の時間はここに使った・・・見事な順でした)

しかし収束が趣向部を食っているような気もしないではないかな(笑)

☆ たくぼんさんの仰る通り、明らかに構成は



失敗してますねえ。こういうときは、序奏部にも何かポイントとなる手順を入れてサンドウィッチ方式にすれば、趣向部が「中間部」の役割を果たしてくれるのですが…。逆算は難しいです、協力詰では特に。

### 橋圭吾さん

簡単な趣向を行き過ぎたら大幅に手数が・・・  
下に潜り込むのが巧い手順ですね  
久し振りに解けて良かった・・・

☆ 42手目37玉ではなく、48同玉として3サイクル目の趣向手順を行うと 49歩 57玉 58歩 56玉 48桂 同桂成 57歩 47玉 48歩 37玉 38歩 46玉 47歩 45玉 37桂 同全 46歩 36玉 37歩 35玉 … のような手順で大幅な手数オーバーになります。皆さんこの手順に嵌って戴いたようなので、収束だけは成功ですね。

なお、橋さんからは第134回の時に解答を戴いているので、それほど「久し振り」とは思いませんでした。これも若い人との時間感覚の相違かと思ったのですが…

### 隅の老人Bさん

持駒に歩が16枚もあるのに、もう1枚欲しくなったの、だーれ？

ハイ、欲張り爺の私です。

3枚目の桂も同じ趣向で取りに行く。

変化球？、見事に空振り、そりゃないよ。

久しぶりに解けたよ、七郎さん。

嬉しいな、で、解答。

☆ 隅の老人Bさんも「久しぶり」って言うてる！（やはり第134回以来の解答）

つまり、解答強豪の方にとっては、2回解けなだけで長く解けていないような感覚になるということなのでしょうね。

### 香箱さん

流れに任せた42手目48同玉以下の順から抜け出せなかったため、収束が見えずに往生しました。受方36桂は28にどかせて成銀は47で取るのか、なるほど。都で大団円。

☆ この所順調に解答数を伸ばしている香箱さん。うちの解答番付は通算成績で順位をカウントしているので、それでも上位に食い込むのは難しいのです。暇があったら年度別に集計してみても、順位がどうなるか見てみたいと思います。

### 竹野龍騎さん

出題日に69手解は見えただのようですが五里霧中。二歩禁解消のための盤上歩2枚消去、及び、詰めるために成銀を取ることは必須のようなので、10手も縮めるには36の桂を取らないという発想は浮かびましたが、具体的な手順は発見できずに堂堂巡り。

橋圭伍氏に「都詰」のヒントを頂いても苦戦。締切日にやっと解けたようです。

☆ 竹野龍騎さんは初解答。とは言っても、まったくの新人ではなく、有名な方のハンドルネームです（勘の良い方ならどなたのハンドルネームなのか容易に推理できるでしょう）。これからのどんどん解答をお寄せください。

### 北村太路さん（感想）

自分の頭が柔軟性を欠いていたので3回連続して桂をはがさないと言まないと思い込んでました。3枚目の桂はどかす、成銀を連続で動かす、3回目に打った桂をもう一度はねて使う、というところが全て思いつきませんでした。

☆ 北村さんの挙げていただいた3点のうち、一番難しいのは「打った桂をもう一度はねて使う」という所でしょうか。この手が見えないと、玉を27まで持ってくる手も見えませんでした。

### 小峰耕希さん（感想）

0FM#137が解けなかったの、さっきfmでカンニングしました。42手目以降の手順が巧いですね。全然気付きませんでした。

出題時のコメントにある役割分担については同感です。近年、臨時高校や短コンで複数担当制を採った事がありましたが、その結果出来た原稿に対する賛否はいろいろあるにしても、過重

負担を避けるためのそのような工夫は必要と思います。例えば僕場合、毎月やれとか大量の採点しろとか言われると躊躇してしまいますが、昨年の短コン方式や JIGSAW BOX 程度を年に2～3回なら何とかという感じです。

☆ 私の場合、年2回の「氾濫」とスポット的に入る解説の仕事が「公」の仕事のすべてですが、それでも一杯一杯の感じです。ましてや、詰棋校の担当者などは毎月毎月原稿を書かなければいけないので、自分にはとても勤まらないでしょう。仮に私がフェアリーからすっぱり足を洗って、このサイトの更新も止めれば、担当の仕事をするのも不可能ではないのでしょうか、そこまで自分を犠牲にしたくないですね。

それに、むかしの詰パラだと、かなり若い人に担当をやらせて、積極的に経験を積ませていた印象がありました。当然「原稿が遅い」だの「解説がなっていない」だのといった問題が起こったりもしたのですが、ある程度はそういったことも許容する「大らかさ」が今の詰棋界には必要なのかもしれません。

### 瘋癲老人さん

普通に桂を全部はがしてから銀と思ったら曲者でした。収束は思わず考え込んでしまいました。最初から嵌らない人はいるのでしょうか？

☆ 本来なら最速（7月15日）の到着だったはずの瘋癲老人さんの解答ですが、メール事故のため未着扱いになっていました。大変申し訳ありません。ところでこの収束ですが、短評を見る限り解答された方全員が一度は嵌ったみたいですね。全然この筋に嵌らずに、第一感で正解に辿り着ける人はこの世にいないんでしょうねえ。

☆ 現在「第28回神無一族の氾濫」の結果稿を（未だに）作成中。まあ、一応の形は出来上がっているのですが、ちゃんと仕上がるまではネット上の活動は縮小傾向になると思います。でも、次回の出題はちゃんと行いますよ。

## 詰将棋メモ

### 推理将棋第13回出題解答

推理将棋第13回出題 担当 ミニベロ

出題日 : 2008年7月4日

解答締切 : 2008年7月20日

#### 13-1 橘圭吾作 強欲 7手

「さっきの相手、駒を取れるときは必ず取る奴だったんだ」

「やな奴だね。勿論やつつけたんだろうね」

「2手目に52玉と指したら、7手で詰まされちゃった」

「弱い奴だね！」

- ・ 7手で詰み
- ・ 先手は駒を取れる時には必ず取った
- ・ 2手目は52玉

7手の手順を推理してくださいね。

出題のことば (担当 ミニベロ)

7手28種のどれにあたる？

▲7六歩、▽5二玉、▲3三角不成、▽4二銀、▲同角不成、▽5四歩、▲5三銀  
まで7手で詰み

#### 13-1 詰上図

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科	爵	雫		雫		科	皇	
二		遊			王	角		馬		
三	歩	歩	歩	歩	銀	歩		歩	歩	
四					歩					
五										
六			歩							
七	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	
八								飛		
九	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	

持駒 歩

先手は駒を取れる時には必ず取った、と言われてもすぐにこの形が浮かばない。少しいじってみて、42の生角に取れる駒がないことに驚く。もっともそういう状態を作り出さないと銀を打つチャンスがない。

7手29手順は全部知っているはずなのに、あらためて出題されると戸惑ってしまう。

「条件」は難しい。「成る手はなかった」と「不成りがあった」とは全く別物なのだ。それを推理するのが推理将棋の醍醐味ともいえる。

前回お伝えした、橘圭吾さんが摘出してくれた「8手3420手順」を全部見たが、確かにすべて知っている順のような気がする。勿論その中に、今月の8手2作も当然含まれているのだが……。

リーグ戦ファンさん 「ステキな条件付けですね。」

■こんな変わった条件はおそらく初めてですね。

Normanさん 「推理将棋は条件創作、の好例。少し考えました……。」

■推理将棋マニアがここ5年連続で看寿賞を獲っているとは、誰が言ったか知らないが、よくぞ言ってくれました。

詰将棋をやる⇒指し将棋の終盤が強くなる……これほうそ。

推理将棋をやる⇒看寿賞が獲れる……これは証明されました！

まじーさん 「さすがに一瞬で解けました。」

■すみません。強豪には一瞬は当然でした。

けいたんさん 「強欲系で詰み以外の収束も可能かも。」

■例えば「強欲系駒柱」とか？

S.Kimuraさん 「角で取る駒をなくすようにしていったら解けました。」

■はい、その解き方でいいんです。でないと銀が打てませんから。

S.Kimuraさん 「ところで、「7手28種」とありましたが、これはどのように数えているのでしょうか。詰む局面が同じであれば、途中の手順が非限定であっても、1種類としているのでしょうか。一度、全ての手順を考えてみたいと思っています。」

■すみません。私が28種と間違えて書いてしまいました。正しくは「7手29種です」。

最終形が11形。途中の手順前後や非限定部分を全部別として29種です。是非全部確認してみてください。面白いですよ。

できればそれらに、新しい条件を付けて見るといいですよ。

はらたつとさん 「「取れるコマは必ずとる」という条件でかなり限定されるんですね。

両取りは、どちらをとってもいいんですね？」

■指定されていない限り何をしてもOKです。逆に言えば、作る側は何をされてもいい条件付けが必須です。

枻彰介さん 「取る一手将棋の手筋のような駒の取り（取らせ）方。」

■ようこそ、推理将棋の世界へ。まずはウォーミングアップ。

はてるまさん 「古典化した7手順ですが、こうやって問題にしてみると各7手順の個性がはっきり出て面白いですね。」

■7手作は、まだまだ条件の付け方次第で面白い作品ができます。

中村雅哉さん 「巧みに駒を打てる条件を作る。」

■つまり駒を取れない状況にする、ということですね。こんな条件は初めてです。

花井秀隆さん 「条件がわかりやすく、トップ

バッターにピッタリだと思いました。」

■初解答、ありがとうございます。常連さんになってくださいね。

タラパパさん 「基本7手を「強欲」で料理したところが橘さんの「冴え」というべきでしょう。」

■この作家のひらめきはある種異端です。タラパパさんの大好きな！

諏訪冬葉さん 「54歩の時点で取れる駒がないんですね。」

■そうなんです。言われないと気が付きません。

諏訪冬葉さん 「(ところでこの問題、2手目を42玉に変えるというお約束を考えた人はどのくらいいるでしょうか)」

くまちゃんさん 「さすがに、暗算ですんなり解けました。」

■暗算で42の角に取る駒がないことに気付くとは、強いです。

\*42金、53金の誤記でしたが、甘く見て正解扱いとしました(TETSU)

たけとひでさん 「この条件で不成とは上手い。」

■だって、成っちゃうと駒取りが多発しますよ。

高坂研さん 「手数+1条件でできるものをわざわざ2条件で表現するというのは、どうなのかなあ…。敢えて7手をやってみたという心意気は買うが。」

■取る駒がない状況を条件にする、という新しさを買いました。

魚熊さん 「駒を打つためには、駒を取れない局面にしないといけないところが考えどころを作っていて、7手詰めですから詰手順リストか

ら答えを探すだけになりがちになりやすい点を見事に克服しています。全手順既知の7手詰めであっても、条件設定次第で佳作になりえる良い例だと思います。」

■中村雅哉さん・高坂さん・ミニベロは、「7手29種」に新条件を既に付けていますが、これから推理将棋をやる人は、条件付けの練習として、一度全手順に独自の条件を付けてみるのもいいかもね。

正解：16名

魚熊さん S.Kimuraさん くまちゃんさん  
けいたんさん 高坂研さん 諏訪冬葉さん  
たけとひでさん タラパパさん 中村雅哉さん  
Normanさん はてるまさん 花井秀隆さん  
はらたつとさん まじーさん 柁彰介さん  
リーグ戦ファンさん

### 13-2 リーグ戦ファン作 縦列駐車 8手

「初手が歩突きでない、変わった趣向のあの将棋、8手で詰んだって？」

「この駒が縦に二枚並んで詰め上がり図が面白いだろ。歩だったら二歩だけど、さしずめこれは二?ってところだ。トドメは駒打ちでも駒成りでもなかったよ」

「さすがに歩なら二枚並べないと思うけど」

- ・ 8手で詰んだ
- ・ 終局時、2枚の同種駒が縦に接して同じ方向に並んでいた(成り駒と生駒は別とする)
- ・ 先手の初手は歩の手ではない
- ・ 最後の手は成る手でも打つ手でもない

どんな将棋だったのか、推理してくださいね。

出題のことば(担当 ミニベロ)

初解答した次の月にもう出題！

▲5八金左、▽3四歩、▲7六歩、▽8八角成、▲6九玉、▽6八角、▲5九金寄、▽7九馬 まで8手で詰み

13-2 詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	爵	王	王	爵	科	皇		一
	飛								二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
						歩			四
									五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
			馬	金			飛		八
香	桂	王	王	金		銀	桂	香	九

持駒なし

先月初解答を頂いたばかりなのに、もう出題する側にまわっている。きっとこの作者は推理将棋が水に合っているのだろう。パズルの世界ではベテランである。

本作の条件は、推理将棋の世界では「悪魔の条件」といって、具体的な駒や場所は一切明かさないう手法。10数手の作品に本気でこの「悪魔の条件」を付けると、まず解ける人はいない。

しかしこの「縦列駐車」はわずか8手の可愛い作品である。あまり手の内を見せないほうがむしろパズルとしては好ましい。と前フリをしておいて、さてどんな景色が浮かんだらうか。

角を二枚並べようとして、まさか泥沼にはまったんじゃないでしょうね？  
解いてみたら基本7手のアレンジ順でした。成駒（馬）の手を「最後の手は成手でも打つ手でもない」と表現するのも巧み。推理将棋は、日本語のお勉強にもなるという噂です。

リーグ戦ファンさん 「投稿の採用、光栄です。ありがとうございます。なぜこんな駄作が採用されたのかといぶかしんでいたら、狙いは次にあったんですね・・・」

■おもちゃ箱に出題される作品に駄作はありませんよ。狙いは確かにありましたが「縦列駐車」はそれだけで好作です。

Normanさん 「後手角が並ぶのかと考えました。最後に解けました。あれ、どこかで見たなあと思ったら！」

■まさに、「推理将棋は条件創作」ですね。

まじーさん 「縦に並ぶのは先手か後手か。最初後手と思っではずれ。」

■少しはまってくれるとうれしいですね。

けいたんさん 「88角成が妙手と感ずるようになってしまった。」

■それはかなり重症です。しかし、言われてみれば確かに新鮮な気が・・・、ウーム。

S.Kimuraさん 「先手の金を4筋に並べる手を考えていましたが、13-3を先に解いてみると、5筋に金が2枚並んでいるではありませんか。問題を解く順番が重要だったのでしょうか・・・」

■いえいえ、どの順番でもいいんですよ。両方解いて、あれっと思っただければ成功です。

はらたつとさん 「ずっと後手が角を入手して生角を2枚並べる順を考えてましたが「最後は成手でも打つ手でもない」でムリということがわかり先手の金にたどりつきました。」

■いい解答者です。角を2枚並べてもらうのが作者の狙い？なんですから。

柘彰介さん 「全然解けなかったが、過去問題でこの詰め上がり形の7手詰めを知ったら解けた。」

■そう、8手作品には7手の応用が含まれるので、その解き方は正解です。

はてるまさん 「後手の角2枚が並ぶ順を先に考えて悩みました。先手の金だったんですね。なかなか気付かず一番時間がかかってしまいました。」

■よしよし、8手作品で大物が釣れたぞ！

中村雅哉さん 「角を重ねると思い込んで悩んだ。心理的に角が成りにくい条件設定も巧い。」

■とてもデビュー作とは思えない腕ですね。

花井秀隆さん 「最初はわからなかったけど、3が解けたあとはすぐわかりました。」

■金が縦に並んでいましたね。

タラパパさん 「4手しか指せない後手が駒を打たずに詰めるとすれば、はてるま手筋の龍単騎詰か、4手目に取った角を6手目に打ち、角か馬が動いて詰めるしかありません。ほぼ理詰めで解ける好ましい作品でした。」

■お見通しでした。理詰めで解けると気持ちいいですね。

諏訪冬葉さん 「13-3の詰め上がり図を見たら金が縦に2枚並んでいた。ということは同じ図面にできればいいと考えて着手。」

■ウーム、そっちで解かれてしまったか。しかしそういう企画だし・・・。

くまちゃんさん 「角が縦に並ぶと思い込み、少し苦戦しました。」

■私は余詰検討で大分考えましたが、角では無理なようです。この作者、新人ながらよく読んでいます。

たけとひでさん 「角の縦列を想定して悩みました」

■ありがとうございます。そうこなくっちゃ。

高坂研さん 「文章が巧みで、後手の駒が2枚並んだ詰上がりを相当考えさせられた。前回散々な目にあっただのに、学習能力がないんだよなあ・・・」

■かなりのトラウマになっているようで。

魚熊さん 「普通に考えれば、縦に2枚並べるのは詰める方の角と思うのが相場。私に限れば第3問があるので手順を知っていましたから、すぐにわかったものの、他の方はどの程度悩まれたのでしょうか？」

■皆さんの短評にも伺えますが、3番を解いて金が縦に並ぶことに気が付いた人もいます。逆のケースもあるようですが、どちらも8手とはいえ簡単ではないようです。

-----  
正解：17名

魚熊さん S.Kimuraさん くまちゃんさん  
けいたんさん 高坂研さん 諏訪冬葉さん  
たけとひでさん タラパパさん 躑躅さん  
中村雅哉さん Normanさん はてるまさん  
花井秀隆さん はらたつとさん まじーさん  
枅彰介さん リーグ戦ファンさん

### 13-3 魚熊作 字数の多い棋譜 8手

「この棋譜見てくれよ」  
「8手しかないね」  
「その割に字数が多いだろ」  
「最初は普通なのに、3手目からは妙にごちゃごちゃしてるね」  
「右・左・寄・成・不成が出そろってるだろ」

- ・ 8手で詰み
- ・ 3手目以降に「右」「左」「寄」「成」「不成」の手があった。

※一つの手に複数付いていてもかまいません。

さて、どんな棋譜だったのでしょうか？

出題のことば (担当 ミニベロ)  
今売り出しの新鋭の実力拝見！

▲7六歩、▽3四歩、▲5八金左、▽8八角不成、▲6九玉、▽6八角、▲5九金寄、▽7九角右成 まで8手で詰み

13-3 詰上図

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科	爵	丞	王	丞	爵	科	皇	
二		飛								
三	歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	
四							歩			
五										
六			歩							
七	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	
八			車	金				飛		
九	香	桂	笛	王	金		銀	桂	香	

持駒なし

解いてから気がついた人、けっこういたみたい。そう、本作と13-2とは「詰め上がり」が全く同じなのです。手順や些細な部分は微妙に違っているのだが、ほとんど同一作とも言える。これを全く違う頭脳から全く違う条件で捻出されたのだから、「推理将棋とは条件」である、とつくづく思う。わずか8手の手順なのにこれだけ条件が違うと、さすがにもう「別物」でしょう。見える景色がまるで違っているのだから・・・この2作を見たときに、おもちゃ箱で並べて出題することを思いついたのだが、「選者のいたずら」はいかがだったでしょう

か。本作の解き方としては、「右」や「左」はほとんど金か角。「寄」にいたっては金以外は飛車しかないの的は絞れてくる。

本作の作者も初登場。しかしすでに MIXI 内では大活躍で、作者として、解答強豪としての信用は確立されている。

リーグ戦ファンさん 「なるほど、問2は難問である問3の露払い役ですか。この問題を解くまで、7手目は「右」「右寄」と記すのだと知ってました。そう書いてしまうと手が限定されませんね。」

■おもちゃ箱に出題される作品に、露払いの作品はありませんよ。

■棋譜上の表記ですが、「右」でも「寄」でも表記としては正解です。

でも「右寄」が必須ではないんですよね。単独でも理解できますから。

例えば「48金・49金・68金・69金」とあるときに、48の金を「58金」と指す場合、「右」や「寄」だけでは特定できないので、「右寄」が必須となります。

Normanさん 「先手の金と後手の角で作るのだろうと考えたら、すぐ解けました。」

■2と3、どちらの条件が解きにくいのでしょうかねえ。

まじーさん 「条件は全く違うのに13-2と似た手順。余詰かと思ってしまいました。」

■解くまで分からないというのがミソ！

けいたんさん 「この作品では不成を生と記入すると×かしらん？」

■「不成」は「生」でいいんですが、解答順にびっくり！

48 銀、34 歩、58 金左、77 角不成、69 玉、88 角成、59 金右、78 角まで。そして（7手目は 59 金寄も可）ということなんですが、この場合、「右」か「寄」どちらか一つにすると、条件を満たしていない。「右寄」と書くことが棋譜上絶対必要ではない、ということで、「×」とさせていただきます。まあ知らない仲じゃないので、許してね。しかしこの指摘順は「○」以上の価値がありますね。

作者コメント「心臓に悪かったです」。

S.Kimuraさん 「成・不成は後手の角、寄は先手の金しか出来そうにないと思い、58金左から59金寄の手順にたどり着きました。」

■最短推理ですね。当たり前の話ですけど、推理将棋は条件から手順を推理するパズルなんです。

はらたつとさん 「(3)はまだわからず。。。 わかったら再度投稿します。」

■うーん。時間切れかな。でもありがとうございます。

枘彰介さん 「詰め上がりが13-2と同一でも異なる手順になる所に、表現力の奥深さを見た。」

■そこを分かっていたら、担当はとても嬉しいです。

はてるまさん 「解いてみれば・・・これは驚き！13-2と同じ詰め上がりではないですか！ミニペロさんの軽いはずらかな？でも解き味は全く違って、楽しめました。」

■まあ、はてるまさんには私のイタズラ好きはバレてますが、この「味の違い」が大切なんですよね。

■ところで先日来預かっている作品なんですが、解答者激減の恐れがある難問ですので、私では使いきれませんでした。

次の担当者回しにしましたが、タラパパさんも解けてないとか・・・（困）。

中村雅哉さん 「第2問と同じ形なのに、条件はまるで違う。条件設定こそ作者の個性と腕の見せ所。」

■条件を見た時に、まずぱっと何が見えるか、何を見せるか、ですね。今月は新人作家お二人にいい仕事をしていただきました。

花井秀隆さん 「ややこしそうでしたが、考えてみたら意外とすんなり解けました。」

■右や左が付くということは、同種駒が側にいなければいけない。こういったことをヒントに推理していきます。慣れてくると形や手筋で解けるようになります。

タラパパさん 「よく見れば、13-2と詰上がりと一緒に双子の兄弟。条件設定する上で、作り手の着眼点の相違もまた面白い。」

■どちらも立派な作品です。古い自作もこの手で再生しようかな。

諏訪冬葉さん 「「寄」は金、「成」「不成」は角と判断。あとの「右」「左」も角と金と予想したらなんとかできた。」

■まさに推理ですね。

くまちゃんさん 「暗算ではややこしかったので、盤、駒を使うと割とすんなり解けました。」

■私は今は暗算のほうが解けます。慣れてくると創作も暗算になります。

たけとひでさん 「金寄と角右は筋悪で面白い。」

■推理将棋に出てくる対局者はいつも筋悪ですね。まあ作る人・解く人・解説する人、みな同じですが・・・。

高坂研さん 「解く手掛かりに乏しいので2問解答で終わろうかと思っていたが、ふと「金寄って、さっきもあったよな」と思い出してみたら、何とほぼ同じ手順ではないですか！でも問題文から受ける印象はかなり異なりますね。」

■10数手の作品ならともかく、たった8手でこれだけ違う表現ができるんですね。

魚熊さん(作者) 「手順そのものは「基本7手に寄る手を1手加えた」だけ。たまたま最初にこの条件付けを見つけたことができたという、幸運のたまものです。実際解くには焦点のつかみにくい条件設定だと思いますが、上記「内の事実気づけば意外にあっさり解かれてしまうかもしれません」

■自作の難易度は分からない、というお決まりの結論なんですが、超短編は景色を見せない、10手以上は解答者に解けそうに思わせる、というテクニックも必要かも。

しかし本作は、論理的に解ける良問です。

-----  
正解：15名

魚熊さん S.Kimuraさん くまちゃんさん  
高坂研さん 諏訪冬葉さん たけとひでさん  
タラパパさん 躑躅さん 中村雅哉さん  
Normanさん はてるまさん 花井秀隆さん  
まじーさん 枘彰介さん リーグ戦ファンさん



持駒飛1枚、9手以内 (1)

2008年8月13日 神無七郎

0. はじめに

これは受先形式の協力自玉詰（ばか自殺詰）の双裸玉について f m を用いて調査した結果の報告です。ただし、すべてを調査するのはあまりに時間が掛かるため、短手数のもののみ調査の対象としました。今回は「持駒飛1枚・9手以内」の条件下での結果報告です。

1. 調査範囲

今回は以下の条件で調査を行いました。

- ルール：受先形式の協力自玉詰。組み合わせるルールや条件はなし。
- 配置：双裸玉（盤上に攻方・受方の玉1枚ずつ）。左右対称形は同一図扱い。
- 持駒：飛1枚
- 手数：9手詰以内
- 検討ツール：f m 2.65o ~ 2.66b

手数を9手以内としたのは検討時間を短縮するための苦肉の策です。受先形式の双裸玉は初手の紛れが500通りを超えることが珍しくないため、1手短い攻先形式（つまり普通の）協力自玉詰の500倍もの検討時間が掛かってしまいます。今のところ、攻先形式の協力自玉詰でも完全な調査結果が得られていません。手数制限なしでは時間が掛かりすぎるからです。ましてや受先形式では、PCの性能が今のままだと、人間の寿命を越えた検討時間が掛かるでしょう。今回のように9手以内という制限があっても検討時間は月単位でした。

今後持駒角1枚、香1枚についても報告していく予定です。香1枚の場合は少し手数制限を緩和したいと思います。

2. 完全作の紹介

調査の結果18局の完全作が見つかりました。ここで完全作のリストを提示すればこのレポートは完了なのですが、それでは味気ないので、今回はいくつか完全作を紹介し、リストの提示は次回の報告で行いたいと思います。

まず、完全作の中の1作を紹介しましょう。手数は7手ですが、とりあえず初手を当ててみてください。

協力自玉詰7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								王	一
									二
									三
									四
									五
									六
								王	七
									八
									九

持駒飛

さて、皆さんは初手が浮かびましたか？おそらく何の予備知識もなしにこの図の初手が分かるような人は少なく、「全然見当もつかないよ」という人が大半だと思います。そんな人のためにちょっとヒントを出しましょう。次の図は今回の調査で見つかった完全作のうち最短路数のものです。これなら初手は分かりますね。

協力自玉詰3手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					王				一
									二
					王				三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

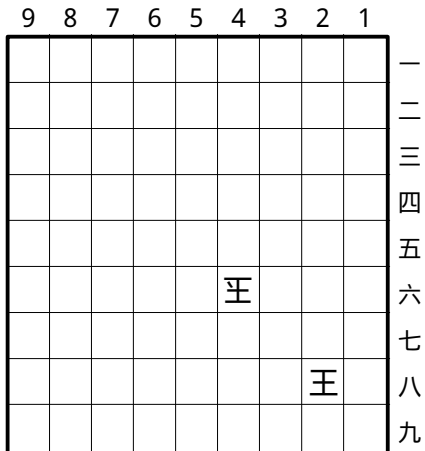
持駒飛

3手が最短路数なのは当たり前（1手だと持駒が余るから）ですが、都合良く唯一解になるのはこの位置のみです。そう、初手は97角！です。以下、42飛 同角成までの3手詰。これで最初に紹介した7手詰の初手が何となく分かりませんか？

~~~~~  
 答えを明かす前に、余談をひとつ。  
 今回の検討結果の中には、既発表作がひとつ含

まれています。この図です。

### 協力自玉詰9手



### 持駒 飛

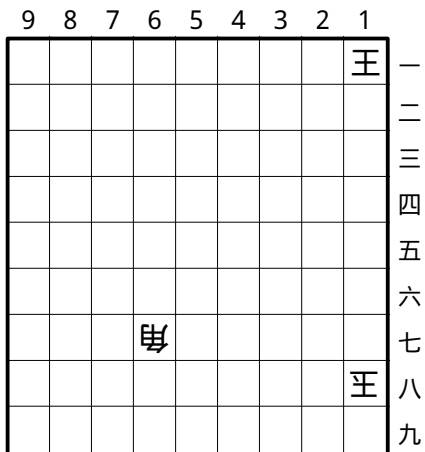
これは、Onsite Fairy Mate の第129回出題で神無三郎氏が発表した作品と同じものです。

(<http://www.abz.jp/~k7ro/solve/solution26.html#129> を参照のこと)

こうした調査をやる時は、既発表作の有無の調査が結構面倒くさかったりするのですが、受先形式の協力自玉詰は今のところ発表作が少ない(というか公式発表作はこれしかない)ので、この作業は楽に済んでしまいました。

さて、そろそろ話を例の7手詰に戻しましょう。正解は初手67角!です。

### 協力自玉詰7手

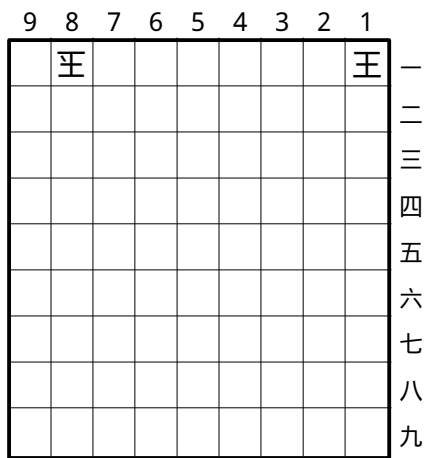


### 持駒 飛

皆さん正解できましたか?

ちなみに、残りは6手ですから簡単ですね。以下98飛 88飛 同飛 78角打 12飛 同角成まで7手詰です。ついでに、もう一作紹介しておきましょう。この7手詰とは斜対称な図で手順もちょっと似ています。

### 協力自玉詰7手



### 持駒 飛

形が斜対称だからと言って、手順も斜対称に76角などとしてはいけません。以下89飛 88飛 同飛 87角打 21飛に対して同角成とできないからです。将棋盤は斜対称ではないことを思い知らされますね。

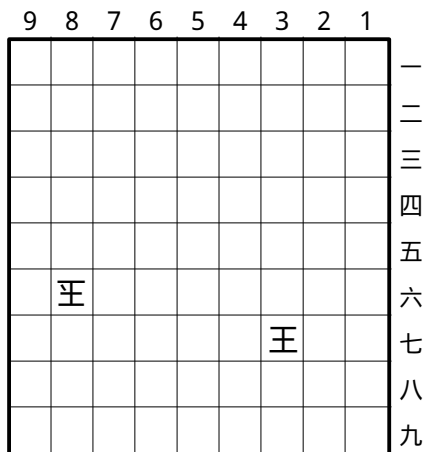
正解は初手22金。

以下89飛 88飛 同飛 87角 21飛 同金の7手詰。この2つの図を見比べると、金と角との性能の違いが良く分かります。

### 3. 宿題

レポートを読むだけでは練習にならないでしょうから、宿題を残しておきましょう。完全作の中からもう一局紹介しますので、奇数手の協力自玉詰を解く練習をしてください。

### 協力自玉詰9手



### 持駒 飛

解答募集はしませんが、次回の報告で完全作のリストを提示する時に、答え合わせをしたいと思います。以上

# Messigny ばか詰入門・・・2

たくぼん

今回はいろいろな手筋を・・・と前回書いたが、皆様からの例題も送られてこずどんな手筋が果たしてあるのか全然分からないままである。とりあえずルールのおさらい。

## 【Messigny】

- 1 盤上に置かれている双方の同種の駒（玉を含む。成駒は別種の駒として区別する）は、1手でその位置を交換することができる。
- 2 交換するとき駒を裏返すことは出来ない。
- 3 行き所のない駒や、二歩が発生するような交換は禁手。
- 4 xとyの位置にある駒を交換する着手を、y/xで表す。（\*）  
\*はプロパラとは異なります。

注：通常何も書かれていない場合はこの通りだが、条件として以下のものを付ける場合もある。

欧州ルール：相手が駒を入れ替えた直後の手番に駒を入れ替えることを禁ずる

日本ルール：直前の局面に戻す手を禁ずる

\*この条件を付ける場合は、問題に明記する

ではこれよりいろいろな手筋を考えていきます。

### 1. 玉交換

次の図を見て詰ませてみましょう。簡単ですね。

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |   |
|   |   |   |   |   |   |   |   | 王 | 一 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 二 |
|   |   |   |   |   |   | 王 |   |   | 三 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 四 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 五 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 六 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 七 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 八 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 九 |

持駒 金

## 22金で詰み！

「そうですね」と言いたいところですが、普通のばか詰では詰みですが、Messignyばか詰では違います。

### 33/11 玉にて不詰

失敗図

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |   |
|   |   |   |   |   |   |   |   | 王 | 一 |
|   |   |   |   |   |   |   | 金 |   | 二 |
|   |   |   |   |   |   | 王 |   |   | 三 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 四 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 五 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 六 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 七 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 八 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 九 |

### 持駒 なし

Messignyばか詰の双玉の場合には、受方には玉交換という必殺技があるのです。そうです。これがMessignyばか詰の面白さの1つであることには間違いありません。

それによる変わった王手があります。

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |   |
|   |   |   |   |   |   |   |   | 王 | 一 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 二 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 三 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 四 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 五 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 六 |
|   |   |   |   |   |   | 王 |   |   | 七 |
|   |   |   |   |   |   | 角 |   |   | 八 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 九 |

### 持駒 なし

この図、王手は何通りありますか？

88玉が移動しての角の開き王手が7通りですね。もう一つMessigny流王手があります。そう

**11/88 玉**です。自王に紐が付いていて相手玉に紐が付いていない場合にこの王手が成立します。この見慣れない王手が面白い手順を魅せてくれそうでしょう。

では例題を見ていただきましょう。慌てて自分で創りましたので出来には目をつぶってください。

たくぼん作 Messignyばか詰 5手

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |   |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 一 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 二 |
|   | 角 |   |   |   |   |   |   |   | 三 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 四 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 五 |
|   |   |   |   | 王 | 王 |   |   |   | 六 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 七 |
|   |   |   |   |   | 角 |   |   |   | 八 |
|   |   |   |   |   |   |   | 王 |   | 九 |

持駒 なし

この図を普通のばか詰で解こうとしても不詰です。合駒も取れませんのでなかなか難しそう？

ヒントは3手目に王交換がでます。

初形では46玉に56との利きがありますので玉交換が出来ません。3手目に王交換ですので46玉をどこか(56との利きが無いところ)に移動させるのがポイントです。

正解は、

57角 37玉 37/39玉 57と 38角成 迄  
です。

最後38角成に対して、玉交換は38馬の利きがあるので出来ません。

Messignyばか詰では、玉を一気に遠くに移動させることが出来るのでかなりダイナミックな動きの作品が出来そうです。

それでは宿題(講座とはあまりリンクしてません)です。軽い作品展みたいで気軽に解図・解答頂けると嬉しいです。3番は日本ルール適用です。

解答先: たくぼん takuji@dokidoki.ne.jp

解答締切: 2008年9月15日

## Messigny ばか詰宿題

① 赤土陽一作 Messigny ばか詰 4手  
「緑の革命」

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |   |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 一 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 二 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 三 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 四 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 五 |
|   |   |   |   |   |   |   |   | 王 | 六 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 七 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 八 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 九 |

持駒 金香

② 赤土陽一作 Messigny ばか詰 4手  
「雨乞い通ず」

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |   |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 一 |
|   |   |   |   |   |   |   | 皇 |   | 二 |
|   |   |   |   |   |   |   | 飛 |   | 三 |
|   |   |   |   |   |   | 覬 |   |   | 四 |
|   |   |   |   |   |   |   |   | 王 | 五 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 六 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 七 |
|   |   |   |   |   |   |   | 角 |   | 八 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 九 |

持駒 なし

③ 志賀友哉作 Messigny ばか詰 15手

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |   |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 一 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 二 |
|   |   |   |   |   |   | 王 | 王 | 王 | 三 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 四 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 五 |
|   |   |   |   |   |   | 香 | 皇 | 皇 | 六 |
|   |   |   |   |   |   |   | 桂 | 桂 | 七 |
|   |   |   |   |   |   |   |   | 香 | 八 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 九 |

持駒 歩

\* 日本ルール適用

# Messigny ばか詰

ここではたくぼんの解図日記にて解答募集されたMessignyばか詰を紹介します。

## 2. 2008年7月10日発表

洞江元太作 Messigny ばか詰 17手

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |   |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 一 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 二 |
|   |   |   |   |   |   |   | 皇 | 皇 | 三 |
|   |   |   |   |   |   | 桂 | 王 |   | 四 |
|   |   |   |   |   |   | 馬 | 玉 |   | 五 |
|   |   |   |   |   |   | 科 | 桂 |   | 六 |
|   |   |   |   |   |   |   | 科 |   | 七 |
|   |   |   |   |   |   |   | 王 |   | 八 |
|   |   |   |   |   |   |   | 歩 |   | 九 |

持駒 なし

### 【作意】

26/16 桂 26/17 桂 26/24 桂 26/16 桂 26/17 桂  
 26/24 桂 26/16 桂 26/17 桂 26/24 桂 26/16 桂  
 26/17 桂 26/24 桂 26/16 桂 26/17 桂 26/24 桂  
 26/16 桂 26/17 桂 まで 17手

### 【作者コメント】

伊達さんの作品を見て、受験生として負けていられないと感じたので、私も駄作ながらMessignyばか詰（日本ルール）を送りたいと思います。

最終手 26/24 桂は初形と4回目の同一局面となり連続王手の千日手のため反則。また、初手に逆の桂馬と交換すると最終手24玉と逃げられて詰みません。

★普通に王手を続けようとしてもすぐに手が切れてしまいます。

本作は「連続王手の千日手」を巧みに利用した作品です。

攻方の桂と玉方の桂を交換しようとする日本ルールで、元に戻す交換が出来ませんのもう一方の桂と交換するしかありません。となると後は1本道です。

ただ初手に2通りの選択肢があります。26/24桂と26/16桂です。

26/24桂として進めていくと、17手目でこの場面になります。

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|------|
| 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |      |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 一 ▲  |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   | 二 なし |
|   |   |   |   |   |   |   | 皇 | 皇 | 三    |
|   |   |   |   |   |   | 桂 | 王 |   | 四    |
|   |   |   |   |   |   | 馬 | 玉 |   | 五    |
|   |   |   |   |   |   | 科 | 桂 |   | 六    |
|   |   |   |   |   |   |   | 科 |   | 七    |
|   |   |   |   |   |   |   | 王 |   | 八    |
|   |   |   |   |   |   |   | 歩 |   | 九    |

この局面は24玉で不詰です。というわけで初手26/16桂。あとは手を繋げていだけで、同一局面を確認すれば（これが結構煩わしいのだが）解けることでしょう。

簡単な機構でなかなか面白い発想。

センスの良さを感じさせる作品ですが、いかんせんマニアックすぎました。ちょっと出題には早すぎたようです。解答者2名。

### 香箱さん

こんにちは、香箱です。面白かった。6手1サイクルで桂馬を循環させていると18手目で4度目の出題初形が出現して連続王手の千日手ルールに抵触してしまう、つまり詰み。初手26桂 / 24桂から入ると18手目24玉があり不詰。

### 伊達悠さん

実験的作品から2作目で早くも「最後の審判」が実現したこともすごいけれど、もう一つの選択肢が詰まないこともすごいと思います。そろそろ勉強の「合間」も10分をきってきました・・・それでは。

★受験生2名を刺激して、ご両親から冷たい視線を浴びそうですね。

### 3. 2008年7月27日発表 シン作 Messigny ぼか詰 5手

|  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |   |
|--|--|--|--|---|---|---|---|--|--|---|
|  |  |  |  |   |   |   |   |  |  | 一 |
|  |  |  |  |   |   |   |   |  |  | 二 |
|  |  |  |  |   |   |   |   |  |  | 三 |
|  |  |  |  |   |   |   |   |  |  | 四 |
|  |  |  |  |   |   | 王 |   |  |  | 五 |
|  |  |  |  | 王 |   |   | 王 |  |  | 六 |
|  |  |  |  |   |   |   |   |  |  | 七 |
|  |  |  |  | 歩 | 角 | 歩 |   |  |  | 八 |
|  |  |  |  |   | 香 |   |   |  |  | 九 |

持駒 なし

【手順】

94角 58角成 83角成 83/58 馬 47馬 迄  
5手

【作者コメント】

受験生のお二方が次々と作品を投稿しておられるのを見て、「私も受験生なのだから投稿しなければ！」という妙な衝動に駆られ作ったのがこの作品です。狙いは「相手の角をつかい自分の角を馬にする」です。このルールは作ってみればわかりますが、かなり面白いです。ぼか詰より簡単に壮大な狙いを考えることができるので、これから人気が出るルールではないでしょうか。

★新しい方からの作品は本当に楽しみがいっぱいです。本作は初形の58角を4手かけて馬に変えるという手順を Messigny ルールを見事に使い実現しています。3手目に馬で王手が出来る場所と言うことでの初手の限定など手順の密度はかなり高いです。

作者は、このルールがかなり面白いと言ってますので今後の作品が非常に楽しみです。それでは解答者の声を・・・

解答者は8名。全員正解です。新しい解答者が増えてとっても嬉しいです。平均年齢もだいぶ下がりました。

竹野龍騎さん

馬交換に気付かず合駒ばかり考えて悩みました。46地点が塞がらないかなあと思ったら解けました。

★新しい方と思いきや有名なお方のハンドルネームです。ばればれですけどね。

真Tさん

初形で58角が馬であれば1手詰。それを4手掛けて実現する手順。

2手目の成限定が気に入りました。

★初形を見て58角が馬なら1手詰と思った方はすぐ解けたことでしょう。

手順から考えた人は少なくてこずるはず。↓

隅の老人Bさん

2手目の角成が盲点。取り替えを意識しすぎて、不成ばかりを考えた。

★初手角が成れないので3手目先手から交換しようとする苦しみことに・・・。

洞江元太さん

パッと見て両王手だとはわかったが、角が成るといのがポイントですね！

★見ているところが鋭いですね。

赤土陽一さん

最初合い駒で金を稼いで詰ますのかと思いましたが、金の打つ場所がありませんね。成れない角を成らず角のブーメランのような演武が決まりましたね。ん？取り損ねたか？(最終手)

★ブーメランを取り損ねた最終手という表現が面白いですね。

香箱さん

生角ではどうにもならないから馬にしてから Mess する。両王手の着地もいい味です。

★「Mess する」とはお若い表現ですね。流行るかも・・・

花井秀隆さん

玉を46に逃がさない詰め上がりを考えたらすぐにわかりました。

すぐに解けたことを喜んでいいのかわかりませんが・・・

★喜ばない理由はありませんね。

**志賀友哉さん**

初めまして。志賀友哉と申します。高3です。花井君や洞江君が解けたと言っていたので、10分くらいパソコンの画面とにらめっこしていたらなんとか解けました。ひたすら不成の筋ばかり追いかけてしまったので遠回りしてしまいました。そういえば角って馬に成れるんですね。

★花井君や洞江君と同じ学校でしょうか？すごい環境ですね。チェスをやっているときどき成れるのを忘れるようですが・・・

★さてさて頂いたメールの中で一番多い質問がこれです。

シンさん：ところで、「Messigny」は何と読むのでしょうか？めっしぎに・・・？（笑）

洞江元太さん：全く別の話なのですが、messignyって何て読むのでしょうか？

志賀友哉さん：ところでMessignyばかり詰ってなんて読むんですか？仲間内では「入れ換えばか」と読んでしまっています。

私も良く知らないのですが、全国大会の時にnatsuoさんにお聞きしたところ、natsuoさん・・・「メッシーニ」だと思います。との事

「メッシーニー」だったかもしれませんが「メッシーニ」のほうが言いやすそうなので、こう読んで下さい。

なお、クレームは当日記まで・・・↓

natsuo：元の発音に近いカタカナ表記は「メッシーニ」だと思います。「シ」の音は延ばさない方がいいような……。元々はフランスの街の名前ですね。

☆皆さん「メッシーニ」と読んで下さい。



## 解答募集締切一覧

ネットでのフェアリー詰将棋の解答募集締切一覧です。締切日が早いもの順です。解答先は各々異なりますのでお間違えにないように。

8月20日（水）

詰将棋メモ 推理将棋第14回出題  
\*推理将棋3題

8月28日（木）

JUKE BOX #1  
\*覆面詰3題

8月30日（土）

Onsite Fairy Mate 138回出題  
\*PWC協力千日手1題

2008年 第2号

### Web Fairy Paradise

非売品  
平成二十年八月号  
平成二十年八月廿日発行

発行所 愛媛県新居浜市  
発行兼編集人 須川卓二  
発行所 Web Fairy Paradise 編集部

問合先  
須川卓二 takuji@dokidoki.ne.jp